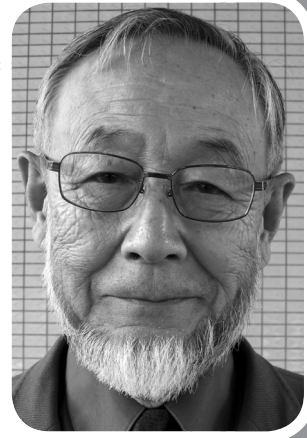


本市初となる名誉市民に

理論化学者の諸熊奎治氏

問合先 秘書課



諸熊 奎治
(もろくま けいじ)

昭和9年7月12日生まれ

- ・京都市在住
- ・理論化学者
- ・京都大学福井謙一記念研究センターシニアリサーチフェロー
- ・自然科学研究機構分子科学研究所名誉教授
- ・アメリカ合衆国エモリー大学名誉教授

●功績

永年にわたって世界的なスケールで理論化学・計算化学の研究に努める。

特に平成7年に開発した、複雑な分子のふるまいをコンピュータで効率よく計算する「オニオム法」は、世界中で活用されている。

平成25年、理論化学の分野から3人がノーベル化学賞を受賞したが、その受賞理由の解説の中で、この分野の発展に重要な貢献をした7人のうちの一人とたたえられる。

●主な経歴

昭和25年	泉佐野市立第一中学校 (現・佐野中学校) 卒業
昭和28年	大阪府立今宮高等学校卒業 (昭和27年 大阪府立岸和田高等学校から転入学)
昭和32年	京都大学工学部卒業
昭和37年	京都大学工学部助手
昭和38年	京都大学大学院工学研究科博士課程修了
昭和39年	コロンビア大学 博士研究員(アメリカ)
昭和41年	ハーバード大学 博士研究員(アメリカ)
昭和46年	ロチェスター大学 教授(アメリカ)
平成5年	自然科学研究機構 分子科学研究所名誉教授
平成18年	エモリー大学 名誉教授(アメリカ)
平成23年	京都大学福井謙一記念研究センターシニアリサーチフェロー

●受賞歴

平成20年	恩賜賞および日本学士院賞 (分子の構造・機能・反応設計に関する理論的研究)
平成22年	瑞宝中綬章(教育研究功労)
平成24年	文化功労者 (理論化学・計算化学)

平成25年12月議会で、本市初となる名誉市民の称号を、京都大学福井謙一記念研究センターシニアリサーチフェローである諸熊奎治さんに贈ることが決定されました。

●名誉市民とは

市民または市にゆかりのある者で、社会福祉の向上、学術文化・スポーツ・産業経済の振興その他の社会の発展に貢献した者に名誉市民の称号を贈り、顕彰します。市制施行65周年を記念し平成25年12月議会において泉佐野市名誉市民条例が制定されました。

名誉市民 顕彰式

諸熊氏への名誉市民称号の贈呈を記念し、顕彰式と講演会を開催します。

日時 3月19日(水) 午後7時～

場所 エブノ泉の森 小ホール

申込 3月14日(金)までに電話、FAX(住所、氏名、電話番号を記載)で秘書課へ(先着順)

※入場無料。手話通訳希望者は申込時にお知らせください。